

こんにちわ

2020年7月
第166号

NPO法人 たすけあいこんにちわ機関紙

〒262-0025 千葉市花見川区花園1-6-7

TEL 043-296-3221 FAX 043-296-3243

メールアドレス tasukeaikonnichiwa@theia.ocn.jp

月～金 9:00a.m.～6:00p.m.

休業日 土曜日・日曜日・祝日

令和2年も予期しない出来事の対応を考えているうちに、半年が過ぎてしまいました。

新型コロナウイルスの感染が広がり、4月には緊急事態宣言が発令されました。収束というにはほど遠く、千葉県でも毎日新たな感染者が確認されているのが現状です。

このため、例年5月に行う総会は書面表決させて頂きました。議案は全員の賛成で可決されました。

7月に入り九州をはじめ全国で記録的な豪雨により甚大な被害も出ています。様々な出来事の中で、「こんにちわ」としては通常通りの訪問を続けてきました。今後も感染予防に留意して皆様と共に前に進みたいと思っています。

事務局長 丸尾 幸子

夏休みのお知らせ

8/13(木)～8/16(日)
事務所、お店とも休業になります。

- ☆ 困った時の“たすけあいこんにちわ”
- ☆ 介護保険訪問介護事業所
- ☆ 介護予防訪問介護事業所
- ☆ 障害者総合支援訪問介護
- ☆ エンゼルヘルパー派遣事業所
- ☆ 介護用品“こんにちわのお店”
- ☆ 千葉市給付事業指定業者(紙オムツ)

◎毎月第一(土)の事務局会議は開かれた会議です。
ご意見のある方はいつでも自由参加でき、発言も出来ます。
遠慮なくご参加ください。

こんにちは、元スタッフでもあり会員の 河合節子です。

ご無沙汰しています。

私が今、全力で取り組んでいることを聞いて下さいますか？

75年前の8月15日、戦争が終わりました。その前の3月10日には東京大空襲があり、私は母と3歳と1歳半の弟の命を奪われ父親は大やけどを負い、生活のすべてを失いました。この日だけでも、10万人以上の命が犠牲になりました。空襲は全国各地に及び千葉市でも7月7日を含め3回の空襲に見舞われて、900人以上が犠牲になりました。そして、広島、長崎への原爆投下の後やっと戦争が終わりました。



国が起こした戦争によってさまざまな被害が引き起こされました。戦後処理の中でいち早く軍人恩給と軍人の遺族年金の支給が行われ孫の代までの給付金が今に及んでいます。

戦争の被害者は軍人ばかりではありません。当時、国民総動員の名のもとに児童生徒までもが労働を強いられました。防空は地域住民の義務とされ避難も許されませんでした。「内地」といわれた全国が戦地になりました。その結果多くの国民が犠牲になりました。50万人以上と言われていますが、国は、犠牲者氏名も人数さえも調査をしていません。

戦争が終わってから本当の苦しみが始まった人達があります。爆弾で手足を失った人、視力を失った人、火傷の痕等日常生活が困難な後遺症を負った人や、稼ぎ手を失った遺族、中でも戦争孤児等は筆舌に尽くしがたい労苦を負うことになりました。

しかし、国は一言の謝罪も補償もしませんでした。人々はこうした事情を聞けば一時的に同情してくれますが、すぐ忘れてしまいます。



こうして、75年を経た今日も、民間空襲被害者は見捨てられたままなのです。裁判所の判決は「国民の意志に基づき立法によって解決すべき・・・」です。

私は今、「民間人空襲被害者の救済法を作ってください」という活動に参加しています。永い活動の末、現在、国会内に「空襲議員連盟」が構成され議案が検討されています。その内容は、とてもささやかなものです。各地の空襲被害の実態調査、追悼施設、空襲で受けた障害に今も苦しんでいる人への一時金50万円給付です。金額ではなくて、国としての謝罪の一つの形として空襲被害への法律を作してほしいのです。「当事者が生きているうちにと、今国会中の成立を目指す」とされたのですが「コロナ」の影に押しやられ、先日、6月17日に国会は閉会してしまいました。

当事者は次々に、この世を去っています。一般市民への戦争被害が無かったかのように人々に忘れ去られる事を思うと、私はいてもたってもいられず、毎週国会前でアピールしています。

最近、世界中を揺るがしている新型コロナウイルス感染症は、国際平和に影を落としています。また、自然災害の被災地の映像は75年前の光景と重なり、心が痛みます。

一人一人にできる事は限られていますが、悔いのない人生を送りたいと心がけています。

★令和2年度定期総会について

5月は総会の季節ですが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、令和2年度定期総会は開催を見送り、書面表決にて第1～第5号議案まですべて承認可決されました。

年会費未納の方は事務所来所または郵便振込み（口座番号・記号 001602-2-773411）にて、入金をよろしく願います。



活動実績

月		たすけあい	介護保険	障害者サービス	エンゼルパ-
11月	ケース	6	46(予防 24)	13	0
	時間	32	337 時間 20 分	182	0
12月	ケース	9	46(予防 24)	12	0
	時間	35.5	305 時間 5 分	177.5	0
1月	ケース	13	44(予防 24)	12	1
	時間	49.25	325 時間	170	4
2月	ケース	12	45(予防 24)	13	0
	時間	60	308 時間 55 分	171	0
3月	ケース	7	43(予防 22)	12	0
	時間	22	352 時間 35 分	167.5	0
4月	ケース	9	43(予防 22)	9	0
	時間	45.5	331 時間 25 分	117.5	0
5月	ケース	12	40(予防 18)	8	0
	時間	43.75	306 時間 55 分	108	0
6月	ケース	8	42(予防 19)	13	0
	時間	29.5	334 時間 45 分	157	0



★ 新型コロナウイルスの影響は・・・

幸いにも当事業所の利用者さんやヘルパーの関係者も含めて現時点での感染者はおらず、コロナ以前とさほど変わらない日常が続いています。とは言え、ヘルパーは体調管理を徹底し、体温測定、マスク着用、こまめに手洗いやアルコール消毒をし、十分な栄養と休養をとり不要不急の外出は控え、気を引き締めて動いています。利用者さんも高齢で持病のある方などは玄関にアルコール消毒スプレーを置き、室内の換気もしてとても気を付けておられます。しかし一方で、独居で認知症の方などは自由に動き、人込みの中へも平気で外出されるので、冷や冷やが続いた時期もありました。（その方はご家族が心配し、施設入所となりました）また、訪問マッサージを利用されている方でマッサージ担当者が訪問翌日に発熱し、その連絡を受けてパニックになられて……結局何事もなく治まったという事例もありました。

★ 事務局会議は・・・

事務局会議は通常通り開き、国、市の要請に従い対策などの検討をしています。一方、ヘルパー会議は感染防止のため2月から休会となっていました。9月から開く予定です。ヘルパーへはゴム手袋やマスク、アルコール消毒液の配布を行い、感染のないよう注意喚起をしています。

★ “サロンこんにちわ” も・・・

5月までは完全休会でしたが6月からは少人数で開催しています。換気をよくし、マスク着用、間隔をあけて座り、おしゃべりは控えめに塗り絵などに取り組んでいます。但し、第3水曜の手芸の日は人数が多いのでどんな形で開催するかと模索中です。第3土曜日の認知症カフェもまだ休会中です。



